

# Project TECUM の提案@如水会館 July 22nd, 2017

## 1 その昔、目論んでいたこと

- Internet の交通網を活用した新しい *medium media* の構築 ⇒ それを通じた、もう少しましな世論形成 ⇒ 医療・法曹・学術の新しい関係
- それを介した、もう少しましな教育環境の提案  
= 分離しすぎたタテマエとホンネに象徴される「戦後の民主教育」への新しい提案  
⇒ 学校教育の弾力化を通じた教育の復権  
⇒ FlexCool.com

しかし、これを諦めても、より大切だと思うことをその代わりにという決心の背景

## 2 個人的な作業以上に重要かつ喫緊の課題

壊しつつある日本の教育、とりわけ、数学教育の復活のための基礎準備

### 2.1 崩壊しつつある日本の現状

至るところに見られる日本社会の崩壊の予兆

- 怒涛のように進行する文化の低俗化  
代表的なものは「公共放送」を僭称する TV 番組

NHK 海外ドラマ「刑事フォイル」⇔ 原題は *Foyle's War*  
単なる語学力不足による誤訳ではなく《意図的な違訳》

- 災害や不幸へのあまりに気弱な反応
- 「大きな政府」を希求する無責任体質
- 選択肢のない政治状況

### 2.2 数学教育の周辺に見られる崩壊の予兆

- 数学を知らないだけでなく、数学を憎む数学教員の学校への支配的影響
- 「結果」だけを学校、教師に求める、保護者、社会、行政
- 「数学は暗記」という独裁専制国家並に洗脳された若年層
- リスクを恐れ、創意工夫を喪うビジネス現場
- 頼りにできない populism にまみれた政治ばかりに目を向く行政

## 2.3 崩壊を遅らせるための緊急避難

- 数学を愛し、数理世界への憧憬をもち続ける教師の連帯と情報交換の輪
- 数学を愛し、数理世界への憧憬をもち続ける教師の存在の世間へのアピール
- 数学を愛し、数理世界への憧憬をもち続ける教師集団への引力の形成と持続

### 2.3.1 提案: 「数学教育者群団」の法人化

- 数学教育にただならぬ関心を抱く
- 尊敬と友情と連帯で結合した

#### 数学者集合 (群体)

その任務 mission は、全部が直ちにできるわけではないが、

- 情報交換のための実践的な数学教育の機関誌「数学教育のロゴスとプラクシス」(仮題)の発行
- 情報交換のための研究会の組織「夏の研究会」「冬の研究会」(仮題)の開催
- 意欲的な教師、学生、保護者のための講習会(「夏の学校」「冬の学校」(仮題))の開催 — 学年別?
- 数学教員バンクの構築
- 教員再教育, 教員研修への consultation
- 数学教育の global trend の紹介, 日本的な実装への先駆け

### 2.3.2 提案: 法人の運営基盤 = 絵に描いた幻想

#### 運営資金の捻出策

- 年会費
  - 一般会員
  - 法人会員
- 機関誌販売費用、講師紹介費用
- 法人寄付

### 2.3.3 提案: 「数学教育者群団」の nickname とロゴ

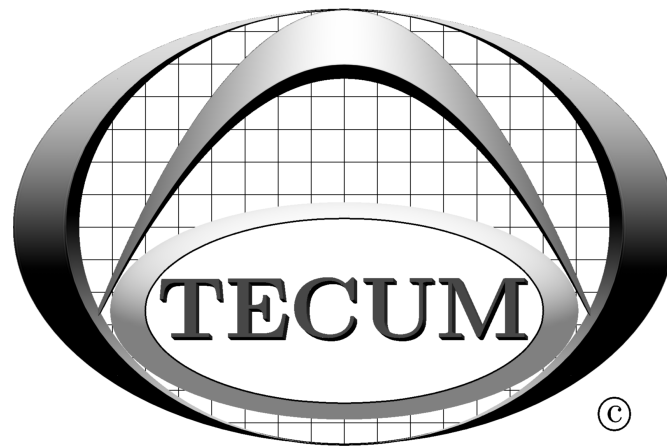
TECUM

*te* = you, *cum* = with

*Ave Maria, gratia plena, Dominus tecum*

<https://www.youtube.com/watch?v=Rmk38WuWTQ4>

2.3.4 提案: 「数学教育者群団」TECUM のロゴ



Think Enhanced Communication in the World of Mathematics!

2.3.5 提案: 「数学教育者群団」TECUM の Web site

<http://www.tecum.world/>